

氏名	上原 美子	部署	共通教育科	職名	教授
研究分野	学校精神保健 ケアを担うこども支援 学校福祉 養護教諭養成教育				
学位	博士（医学） 修士（教育学）				
学歴	2017 筑波大学大学院人間総合科学研究科生命システム医学専攻				
経歴	1983年埼玉県公立小学校(3校) 養護教諭、01年埼玉県教育委員会生涯学習部健康教育課指導主事、06年埼玉県公立中学校 養護教諭、08年埼玉県公立高等学校 養護教諭、13年埼玉県立大学保健医療福祉学部准教授 15年埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科准教授 20年埼玉県立大学保健医療福祉学部教授・埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科教授				
所属学会（役職）	日本思春期学会（理事）、日本パペットセラピー学会（理事）、日本健康教育学会（評議員）、日本養護実践学会（評議員）、日本学校健康相談学会（幹事）、日本養護教諭教育学会(代議員)、日本学校保健学会、日本健康相談活動学会、日本公衆衛生学会、日本体力・栄養・免疫学会、埼玉県立大学保健医療福祉科学学会、日本小児精神神経学会、日本保健福祉学会、日本公衆衛生看護学会 日本看護科学学会				

【2022年度実績】

1. 研究業績						
(1) 著作						
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月
1	2020年（令和2年度）研究報告書 子どもの虐待に関する文献研究 親の精神疾患と子どもの育ち	共著	あり	社会福祉法人 横浜博萌会 子どもの虹 情報研修センター 全105頁	長沼葉月, 田野中恭子, 土田幸子, 吉岡幸子, <u>上原美子</u> , 森田展彰, 北野陽子, 牛場裕治	2022.4
2	ヤングケアラーの現状と適切な支援 - それぞれの立場でできることは何かを考えてみる	共著	あり	令和4年度版学校保健の動向 公益財団法人日本学校保健会 全251頁	<u>上原美子</u>	2022.11
3	連載 - 養護教諭のなんでも相談室 学校の福祉的機能（学校福祉）を考えて	単著	あり	学校保健雑誌 心とからだの健康（株）健学社 全79頁	<u>上原美子</u>	2022.5
4	南太平洋にうかぶソロモン諸島の学校の健康診断	共著	なし	少年写真新聞社（1299）壁新聞	高田恵美子, <u>上原美子</u> , 橋本節子	2022.6
(2) 論文						
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌 雑誌名、巻（号）、開始-終了ページ	著者、編者名	発表等年月
1	日本におけるヤングケアラーの概念分析	共著	あり	日本看護科学会誌 42 p 494- p 500	常盤 文枝, 浅井 宏美, 辻 玲子, 水間 夏子, <u>上原美子</u> , 黒田 真由美	2022.6
2	特別報告 学校のケア機能を問い直す 学校に期待されるヤングケアラーの理解と支援	単著	あり	日本健康相談活動学会誌 17(No.1-2) p 28- p 31	<u>上原美子</u>	2022.12
3	養護教諭の養護観に関する文献研究 - 学校看護婦の子どもとの対応場面に注目して -	共著	あり	学校健康相談研究 19(1) p 63- p 73	山中寿江, 亀崎路子, 高島洋子, 竹俣由美子, <u>上原美子</u> , 小林芳枝	2022.12
(3) 学会発表						
	学会発表の演題	単・共	学会名、開催都市		発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	母子健康手帳の育児情報源としての活用状況	共同	第69回小児保健協会学術集会		○関美雪, 服部真理子, 石崎順子, 柴田亜希, 伊草綾香, 佐藤玲子, <u>上原美子</u>	2022.6
2	地域5小学校児童の友人や教師との交流に対する母親認識に影響を与える要因 ~母子4480組の横断的調査~	共同	第56回日本作業療法学会		○中村裕美, 森正樹, <u>上原美子</u> , 森田満理子, 佐野伸之	2022.9
3	乳児を持つ母親の育児情報に関するインターネット利用の実態	共同	第81回日本公衆衛生学会 総会(一般口演)		○関美雪, 服部真理子, 石崎順子, 柴田亜希, 伊草綾香, 佐藤玲子, <u>上原美子</u>	2022.10
4	開発途上国に向けた日本型健康教育プログラムと指導教材の活用についての評価 - Solomon Islandsでの実践 -	共同	日本学校保健学会第68回学術集会		○高田恵美子, <u>上原美子</u> , 橋本節子	2022.11
5	ヤングケアラーを支える保健室経営の提案	共同	日本養護教諭教育学会第30回学術集会		○ <u>上原美子</u> , 高田恵美子,	2022.12
6	日本におけるヤングケアラーの概念分析	共同	第42回日本看護科学学会学術集会		○常盤文枝, 浅井宏美, 辻玲子, 水間夏子, <u>上原美子</u> , 黒田真由美	2022.12

7	起立時の身体の安定性と両下肢足趾の筋力の検討	共同	令和4年度フットケア学会	○佐藤玲子, 関美雪, 上原美子	2023.2
8	学校の福祉的機能を意識した健康相談の可能性	共同	日本学校健康相談学会第19回学術集会	○上原美子, 石塚里沙	2023.3
9	養護教諭も「養護観」に関する研究－「養護」の概念に関する文献研究－(助成研究報告)	共同	日本学校健康相談学会第19回学術集会	○山中寿江, 亀崎路子, 高島洋子, 竹俣由美子, 小林芳枝, 上原美子	2023.3
(4) その他					
	名称	単・共	発表場所等	発表者(発表者は○印)	発表等年月
1	該当なし				
2. 競争的資金等の研究					
	競争的資金等の名称		研究名	研究代表者・研究分担者の別	研究期間
1	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金(基盤研究C)		養護教諭とスクールソーシャルワーカーの専門職が協働した保健室経営の実証的研究	研究代表者	2021.4-2024.3
2	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金(基盤研究C)		精神疾患のある親と暮らす学齢期の子と家族を支える多機関協働の基盤整備に関する研究	研究分担者	2020.4-2023.3
3	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金(基盤研究C)		地域在住高齢者の足部セルフケア促進と足指筋力の向上を目指したプログラムの開発	研究分担者	2019.4-2023.3
4	埼玉県立大学プロジェクト研究(G)		包括的ケアラー支援における支援者間連携に関する基礎的研究	研究分担者	2021.4-2023.3
3. 教育業績					
(1) 講義					
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要(教育内容・方法等において工夫した点)	
1	養護概説	○	16	養護教諭の職務を理解するために学校組織ををシミュレーションし実施した。	
2	学校保健		15	学校保健活動の実際を理解できる工夫を行った。	
3	教育保健学	○	15	学校保健活動の実際を理解できるようにアクティブラーニングを取り入れた。	
4	公衆衛生看護展開論Ⅰ		1	学校保健活動の実際を理解できる工夫を行った。(看護学科)	
5	公衆衛生看護展開論Ⅳ		4	学校保健活動の実際を理解できる工夫を行った。(看護学科)	
(2) 演習					
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要(教育内容・方法等において工夫した点)	
1	健康相談活動	○	16	養護教諭の専門性を生かした相談活動の実際を実践した。	
2	学校臨床の相談	○	8	養護教諭の専門性を生かした相談活動の実際を実践した。	
3	学校ボランティアⅠ	○	16	学校組織を理解することを目的とした。中間及び最終報告会を実施した。	
4	学校ボランティアⅡ		16	養護実習等をイメージできるように、保健室補助への取り組みを推奨した。	
5	教職総合演習		6	学生の希望に応じ教員採用試験対策(面接、集団討論、実技など)を行った。	
6	教職実践演習	○	16	教職のまとめとし、実践力を培うことを目的とし、計画し実践した。	
7	養護実習事前事後指導	○	16	養護実習前の事前確認及び事後の報告会を実施した。	
(3) 実習					
	実習の名称	科目責任者	学外実習:期間 学内実習:コマ数	概要(教育内容・方法等において工夫した点)	
1	養護実習(旧カリ)	○	4週間	小学校及び中学校で保健室経営を中心に実践的内容を学ぶ。コロナ禍のため養護実習期間は実習校の都合に合わせて変更した。	
2	養護実習Ⅰ(新カリ)	○	1週間	中学校での学校教育活動及び保健室経営を中心に実践的内容を学ぶ。	
3	IPW実習		学内実習に変更	リモート実施のためスタートにあたり、人間関係づくりに傾注した。	
(4) 論文指導					
	対象		期間	主指導・副指導の別及び指導人数	
1	卒業論文		2022.4~2023.3	主指導 7名	副指導 名
2	修士論文		2022.4~2023.3	主指導(指導教員) 1名	副指導(指導補助教員) 1名

(5) その他					
	名称	期間	概要 (教育内容・方法等において工夫した点)		
1	該当なし				
4. 社会貢献活動					
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師					
	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月	
1	越谷市医師会立訪問看護ステーション研修会	単独	埼玉県訪問看護教育ステーション事業	ヤングケアラーに対する理解を深めよう！	2022.6
2	令和4年度 山口県地域福祉推進セミナー	単独	山口県	「ヤングケアラー 子どもたちを地域で支えるために」～子どもたちに寄り添い、孤立させないために私たちにできること～	2022.6
3	令和5年度 山口県地域福祉推進セミナー	単独	山口県	実践報告会「ヤングケアラーの現状と必要な支援について」～子どもたちの現状を知り、ひとり一人ができることを考える～	2022.6
4	ヤングケアラーサポートクラス (埼玉県立鴻巣高等学校)	単独	埼玉県・埼玉県教育委員会	ヤングケアラーについて知ろう	2022.7
5	令和4年度埼玉県民生委員・児童委員研修	単独	埼玉県社会福祉協議会	ヤングケアラーを支えるために (録画)	2022.7
6	ヤングケアラー支援のための教育・福祉合同研修会	単独	埼玉県・埼玉県教育委員会	ヤングケアラーの支援のために	2022.8
7	東京都江東区生活指導主任会研修会	単独	東京都江東区教育委員会	ヤングケアラーの理解を深めようーこどもの背景をとらえ未来へつなぐー	2022.9
8	特定講座 全国の養護教諭を対象としたハイブリットセミナー「養護教諭の現場力向上セミナー2022」	単独	ジャパンライム株式会社	教職員のメンタルヘルス 養護教諭としての対応(オンライン・DVD録画)	2022.9
9	越谷市青少年健全育成研修会	単独	越谷市	ヤングケアラーを支えるためにー私たちにできることを考えようー	2022.9
10	令和4年度スクールソーシャルワーカー研修会	単独	福島県教育委員会	ヤングケアラーの現状と適切な対応について	2022.10
11	令和4年度 埼玉県八潮市地域福祉サポーター養成講座 第2回目	単独	八潮市社会福祉協議会	ヤングケアラーってなに？ 子どもを取り巻く環境の変化	2022.10
12	ヤングケアラー支援啓発事業 第1回ヤングケアラー支援講座	単独	国分寺市相談支援総合調整会議	ヤングケアラーを支えるために、子どもたちに関わる私たちができること	2022.10
13	ヤングケアラーサポートクラス (埼玉県立春日部高等学校定時制課程)	単独	埼玉県・埼玉県教育委員会	ヤングケアラーについて知ろう	2022.10
14	埼玉県立大学 IPW総合課程 IPWトピックス講座	単独	埼玉県立大学	PWと子ども支援 ヤングケアラーの理解と適切な支援	2022.11
15	令和4年度 東松山市要保護児童対策地域協議会「ヤングケアラー研修会」	単独	東松山市	ヤングケアラーの理解と支援	2022.11
16	福島県ヤングケアラー支援者研修会(基調講演)	単独	福島県・福島県教育委員会	ヤングケアラーの現状と支援について	2022.11
17	福島県ヤングケアラー支援者研修会(シンポジウム)	単独	福島県・福島県教育委員会	ヤングケアラー支援における課題と関係機関が連携した今後の支援について	2022.11
18	埼玉県高等学校副校長・教頭会人権教育推進委員会リモート研修会	単独	埼玉県教育委員会	ヤングケアラーの現状と支援について	2022.11
19	桶川市PTAリーダー研修会	単独	埼玉県・埼玉県教育委員会	ヤングケアラーについて知ろう！	2022.12
20	「ヤングケアラー授業デザインキット」作成委員会 (研究授業参観・研究協議)	単独	埼玉県教育委員会	小学校道徳科「かけがえのない家族」 研究授業	2022.12

21	「ヤングケアラー授業デザインキット」作成委員会（研究授業参観・研究協議）	単独	埼玉県教育委員会	中学校社会科（公民的分野）研究授業第2章 個人の尊重と日本国憲法 第2節 人権と共生社会 「社会権」研究授業	2022.12
22	港区要保護児童対策地域協議会「第5回関係機関研修」	単独	港区教育委員会	ヤングケアラー ケアを担う子どもたち	2022.12
23	ヤングケアラーサポートクラス（埼玉県立狭山緑陽高等学校定時制課程）	単独	埼玉県・埼玉県教育委員会	ヤングケアラーについて知ろう	2023.1
24	臨地実習指導者研修会（埼玉県立大学 看護学科）	単独	埼玉県立大学	大学生の社会化	2023.1
25	令和4年度子育て講演会	単独	毛呂山町青少年育成町民会議・毛呂山町PTA連合会	あなたの身近にいるかもしれない～支援が必要なヤングケアラー～	2023.2
26	令和4年度川口市要保護児童対策地域協議会研修会	単独	川口市	ヤングケアラー～学校現場の立場から考える福祉・地域との連携～	2023.2
27	令和4年度白岡市ヤングケアラー研修	単独	白岡市	ヤングケアラー支援のために	2023.2
28	埼玉葛南部学校保健会養護教諭部会研修会	単独	埼玉葛南部学校保健会	養護教諭のストレス対処	2023.2
29	入間市放課後児童支援員・補助員研修会	単独	入間市	ヤングケアラーと児童虐待への基礎的知識～早期発見への着眼点と心のケア方法について～	2023.3

（2）国、自治体、学術団体等における委員等

	国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称	任期
1	春日部市いじめ問題対策調査委員会	副委員長	2017－現在
2	埼玉県立杉戸高等学校	学校評議員	2018－現在
3	埼玉県立常盤高等学校	学校評議員	2021－現在
4	越谷市青少年問題協議会	会長	2019－現在
5	埼玉県学校におけるヤングケアラー支援事業検討会議及びサポートクラス	メンバー及び講師	2021－現在
6	日本養護教諭養成大学協議会	カリキュラム検討委員・代表評議員	2015－現在
7	ヤングケアラー授業デザインキット作成委員会（埼玉県教育委員会人権教育課）	指導助言者	2022
8	福島県ヤングケアラー専門者会議	委員（学識経験者）	2022－現在

（3）ジャーナリズムでの発言

	メディア等の名称	内容	年月
1	山口朝日放送 Yabニュース	ヤングケアラーに関する研修会	2022.6
2	NHK ニュース7	「ヤングケアラー 授業でどう教える？埼玉県の教員たちが模索」	2022.12
3	NHK おはよう日本	「ヤングケアラー 授業でどう教える？埼玉県の教員たちが模索」	2023.1

（4）その他

	項目	相手方等	内容	期間
1	国際協力事業	ソロモン諸島国	現地の小学生の健康課題を把握した指導教材の提供	2018.8－現在

5. 学内運営

	項目	内容	期間
1	全学的委員会及びセンター業務等	高等教育開発センター所員	2020.4－現在
2	全学的委員会及びセンター業務等	保健センター所員	2020.4－現在
3	全学的委員会及びセンター業務等	研究開発センター Gプロジェクト	2021.4－現在
4	学科等における委員会等	教職科目担当者会	2013.4－現在
5	学科等における委員会等	教職科目担当者会会長	2021.4－現在
6	大学広報活動	オープンキャンパス	2013.4－現在
7	大学広報活動	教職ホームカミングディ	2013.4－現在
8	学生支援	教員採用試験対、就職支援	2013.4－現在
9	学生支援	サークル（MayBe）顧問	2021.4－現在

6. 受賞（研究、教育、社会貢献活動に関するもの）			
	受賞名	主催	受賞年月
1	該当なし		
7. 特許の取得			
	特許名	特許番号	登録年月
1	該当なし		
8. 特記事項			
1	非常勤講師：東京女子医科大学、日本医療科学大学		